

事前評価書

1 事業名 水環境整備事業
地区名 愛知用水三好1期地区

2 事業概要

(1)位置 西加茂郡三好町
(2)規模・内容 親水景観保全施設1式、利用保全施設1式
(3)予定期間 平成20年度～平成24年度
(4)総事業費 189,000 千円

3 必要性

本地区は愛知用水路の暗渠化に伴い、従来持っていた農業用水の多面的機能が失われつつあると共に、用水路上部のゴミ廃棄等が目立ち、保全管理の管理用道路が未整備のため管理に支障をきたしている。このため、農業水利施設の保全・管理を第一に考慮し、施設の有する水辺空間の復元、豊かで潤いのある快適な生活空間を創造することを目的とする。

4 事業効果

(1)費用対効果(B/C)の総括

区 分	数 値	算 式	説 明
基準年度	H19	—	
総事業費	840,000千円	①	基準年における総費用(C)
事業費	189,000千円	—	
関連事業費	651,000千円	—	
年総効果額	70,318千円/年	②	内訳は(2)表
廃用損失額	—	③	
総合耐用年数	23年	④	評価期間(年数)
還元率× (1+建設利息率)	0.0673	⑤	
妥当投資額	1,044,840千円	⑥=②÷⑤-③	基準年における総便益(B)
投資効率	1.24	⑦=⑥÷①	費用対効果(B/C)

(2)年総効果額の総括

(単位:千円)

効果項目	区分	年 総 効 果 額	説 明
農業効果額		—	
地域用水環境整備効果		71,740	
	CVM	69,259	
	土地改良の経済効果	2,481	
維持管理費節減効果		-1,422	
	農業効果	—	
	地域用水環境整備効果	-1,422	
生活環境整備効果			
	計	70,318	
廃用損失額		—	

5 事業をめぐる社会情勢

本地域は愛知用水により農地への安定的な用水供給が図られているが、用水路の暗渠化に伴い、ゴミの不法投棄や安全面に配慮した整備が求められてきた。また、平成18年度に地元住民によりワーキングプアが開かれ、愛知用水上部の整備に対する要望が高まり、町の施策の1つである「境川緑化計画」との連携を図りながら、緑のネットワークを形成する緑地整備を積極的に進めている。

6 その他特記事項

特になし